



## 問 安心感につながる妊産婦への経済的支援は

子育て家庭物価高騰対策支援金給付事業について。子育ての始まりは妊娠であり、妊娠・出産・子育てはワンセットであると思う。コロナ禍の影響で収入が減り、物価高騰のあおりもあって、若い世代の家庭から経済的に不安との声が上がっている。この状況が続くと、人口減少がさらに進むとも言われている。よって、まずは安心感につながる妊産婦への支援が大切だと思うが、どうか。

## 答 妊産婦の支援も含めてさまざまな角度から全庁的に考える

人口減少対策は最重要課題であり、令和2年3月に策定した第2期津市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略において、4つの基本目標の一つに出会い、結婚、出産、子育てがしやすい環境づくりを掲げている。また、令和4年5月には部長級を構成委員とする、津市人口減少対策会議を設置した。人口減少の要因はさまざまあるが、子育てや教育にお金がかかる等の経済的な理由も一つの要因だと考えている。津市人口減少対策会議は庁内における横断的な連携を図り、総合的な調整を図る会議であるので、妊産婦への支援も含めてさまざまな角度から全庁的に考える。

### その他の質疑・質問

- 成人年齢引き下げに伴う影響について
- 電子図書館導入について
- 電子母子健康手帳について
- 病後児保育時間延長を
- 不登校・ひきこもりについて
- ユニバーサルデザインを利用したまちづくりについて

など

▶ 病後児保育時間延長を



## 問 海岸整備の未着手地区の工事着手について県へ働きかけを

工事未着手である三重県建設海岸の白塚地区・千里地区および三重県漁港海岸の白塚漁港（河芸地区）の着手時期は。

また、津市の海岸は全域が事業計画を受け、着手に向けて進んでいる。田中川から北側の千里地区海岸堤防についても、周辺の工事が着々と進んでいるが当該地区の一日でも早い工事着手時期が決められるよう、県へ働きかけを。

## 答 着実に事業が推進されるよう引き続き県に要望していく

白塚地区、千里地区の海岸は、地質調査を実施し、平成28年度には基本設計が実施された。白塚地区海岸は、今年度から工事着手されることとなり、千里地区海岸についても順次工事着手されるよう引き続き県へ要望していく。白塚漁港（河芸地区）は令和3年度に基本設計を実施し、令和4年度は詳細設計を行う予定であり、令和5年度から工事に着手する予定で進められている。

また、北部地域の海岸堤防の早期整備に対する地域住民の期待は、非常に大きいものとなっていることから、整備に係る予算を拡充し着実に事業が推進されるよう、引き続き県へ要望していく。

### その他の質疑・質問

- 北部地域への防災物流施設建設について
- 海岸整備の進捗状況について
- 職員の定年引上げへの対応について
- 定年引上げに伴う職員定数について

▶ 海岸堤防の整備が進められている白塚漁港（白塚地区）

